

一般財団法人ホリプロ文化芸能財団「2020 年度奨学生」の出願にあたっての諸注意

※本書を読んでから、3月1日以降に財団ホームページより募集要項・願書をダウンロードしてください。

■応募書類の「課題作文」・「活動計画申請書」・「奨学生所見書」の記入について

1) 所属する学部学科の専任教員（非常勤講師は除く）に記入した内容を添削してもらうこと。

※2020年4月1日時点で、ゼミに入っていれば指導教員にお願いすること。

※2020年4月1日時点で、ゼミに入っていない場合は、所属する学部学科の事務室をたずね、学科主任の先生や授業を受けていて印象に残った専任教員の先生の名前を伝え、奨学金財団の推薦所見の作成を依頼したいので取り次いでいただけないかと頼むこと。出願資格にあるコミュニケーション能力を試すチャンスと考え、依頼をすること。

2) 「課題作文」の内容と「活動計画申請書」の内容は、合致させること。

※採用された場合、半年毎に活動報告書の提出があります。

■ホリプロ文化芸能財団奨学金の用途は原則として、学費として使用できません。

※エンターテインメント産業への就職を希望しているか、進路として検討してみたいと考えている学生に対して、学生時代に様々なエンターテインメントに接して欲しいという思いから設立されたものになります。

■ホリプロ文化芸能財団奨学金を受けている・いたからといって将来進路の束縛及び斡旋、又は、エンターテインメント産業以外への就職にしたから奨学金返済などを求められることはありません。

以上